

この講座では、**グローバル化**と**デジタル社会化**の中で急速に変化している資本主義経済の特徴について学んでいきます。そのために、まず、1990年代以降の急速に進んだグローバル経済の特徴について説明し、それが一方では世界経済の成長を生み出しながらも、他方で**気候変動危機**などの問題を必然的に生み出していることを解説します。また、**現在の日本経済の低迷**の要因がこのグローバル経済の構造に由来していることを踏まえたうえで、日本経済の現状と**変革の課題**について学びます。最後に、ロシアのウクライナ侵攻の背景やその世界への影響、**米中「新冷戦」**といわれる覇権競争が引き起こしている様々な問題について解説し、**東アジアの平和と発展**を守るための日本のとるべき道について一緒に考えていきます。



講座 グローバル経済と日本

講師 **増田 正人** 法政大学 教授

開講 **2023年11月19日** 目
午後2時～5時

会場 **東京労働会館・地階「中会議室」**
(豊島区南大塚 2-33-10)

会費 教室受講15,000円 (Zoom受講も同じ)
DVD受講18,000円 動画受講12,000円

【申込先】 東京労働者学習協会 Tel.03-5842-5646
Fax.03-5842-5647 gakusyuuakaigi@gmail.com

動画受講

後日、YouTubeで講義動画を視聴します。専用サイトから講義のレジュメ・資料と音声ファイルをダウンロードできます。

申込はwebサイトから行ってください。
 (「東京労働者学習協会」で検索)

DVD受講

資料とDVD(下記から選択)を毎月送付します

①**ビデオDVD**: DVDプレーヤー再生用。パソコンでも再生可能。

②**データDVD**: パソコン再生用。DVDプレーヤーでは再生は不可。配布物のデータも収録。

- Zoomによるオンライン参加も可能
- 講座の詳細はwebで
ご覧ください →



講座の日程と内容

- 第1回** **グローバル経済の今と日本**
 11月19日(日) 現代のグローバル経済のあり方を歴史的な視点の中で位置づけ、その現代の特徴について学びます。また、そのグローバル経済の変化が現在の日本経済の低迷に結びついていることを説明します。
- 第2回** **グローバル経済化と多国籍企業**
 12月10日(日) 現代のグローバル経済のあり方は自然に成立したものではなく、アメリカの世界戦略の下で形成されてきたこと、また、そのための国際機関として1995年に発足した世界貿易機関(WTO)の特徴について学びます。
- 第3回** **WTO体制の確立と米中蜜月**
 1月21日(日) 現代のグローバル経済を形作っているWTO体制とそのもとのグローバル経済の仕組みについて説明し、それがアメリカ経済の繁栄と中国経済の高成長をもたらしてきたことを学びます。
- 第4回** **米中新冷戦の構図と世界**
 2月18日(日) 米中蜜月の時代が、なぜ、米中の「新冷戦」といわれるような対立する関係に転換したのか、そして、その米中の覇権競争によって世界経済がまた大きく変化してきている実態について学びます。
- 第5回** **グローバル経済の歪み、気候変動危機、ウクライナ侵攻と世界**
 3月17日(日) 米中対立や気候変動危機、ロシアのウクライナ侵攻など、グローバル経済が直面している様々な問題や課題を学び、これからの日本のあるべき姿について考えていきます。

講座「グローバル経済と日本」受講申込書

2023年 月 日

氏名			年齢	才
住所	〒			
電話	自宅:			携帯:
E-mai				
受講方法	①教室受講 ②Zoom受講 ③ビデオDVD受講 ④データDVD受講			